



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月25日

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8014 URL http://www.chori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀆 一夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営政策部長 (氏名) 河村 泰孝 (TEL) 03-5781-6201
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	67,535	10.6	1,473	12.3	1,615	27.3	1,109	8.5
29年3月期第1四半期	61,053	3.4	1,312	47.8	1,269	15.4	1,022	23.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,355百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △49百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	45.25	—
29年3月期第1四半期	41.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	96,657	47,149	48.7
29年3月期	97,983	46,343	47.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 47,075百万円 29年3月期 46,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	23.00	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	135,000	5.0	3,300	△7.6	3,500	△4.2	2,200	△13.9	89.74
通期	280,000	3.4	6,800	5.5	7,200	3.3	4,500	△5.9	183.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	25,303,478株	29年3月期	25,303,478株
30年3月期1Q	788,309株	29年3月期	788,175株
30年3月期1Q	24,515,243株	29年3月期1Q	24,516,005株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の回復は足踏み状況が続いております。また、海外の政治情勢不安や中国及び新興国の景気減速等もあり、先行き不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループは、平成29年4月25日に中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」を発表し、その諸施策を推進しております。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比10.6%増の675億35百万円となり、営業利益は、前年同期比12.3%増の14億73百万円、経常利益は、前年同期比27.3%増の16億15百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比8.5%増の11億9百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 繊維事業

当セグメントにおきましては、国内衣料市況の低迷の影響を受け、売上高は、前年同期比3.3%減の234億93百万円となり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比15.4%減の4億88百万円となりました。

② 化学品事業

当セグメントにおきましては、有機化学品分野の市況回復等により、売上高は、前年同期比9.7%増の323億75百万円となり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比33.2%増の8億48百万円となりました。

③ 機械事業

当セグメントにおきましては、中南米向け車輛事業の回復により、売上高は、前年同期比61.2%増の116億39百万円となり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比340.1%増の36百万円となりました。

④ その他

当セグメントにおきましては、売上高は、前年同期比14.3%増の26百万円となりましたが、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比14.3%減の14百万円となりました。

なお、2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)に記載の通り、従前、セグメント利益については、税金等調整前四半期純利益を基礎に記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より経常利益を基礎として記載する方法に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、966億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億25百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金が35億63百万円減少、商品及び製品が23億44百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、495億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億32百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が21億53百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、471億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億6百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により11億9百万円増加、その他有価証券評価差額金が5億3百万円増加、配当金の支払により5億39百万円減少、為替換算調整勘定が2億77百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済の先行きは、個人消費の低迷や世界経済の不安定さ等に伴い、依然として不透明であります。当社グループを取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況であることが予想されますが、平成29年4月25日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成29年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,811	10,546
関係会社預け金	500	—
受取手形及び売掛金	54,020	50,456
商品及び製品	11,495	13,839
仕掛品	22	20
原材料及び貯蔵品	4	3
未着商品	1,183	415
繰延税金資産	206	127
その他	3,644	3,883
貸倒引当金	△67	△65
流動資産合計	80,822	79,229
固定資産		
有形固定資産	2,358	2,299
無形固定資産		
のれん	2,797	2,542
その他	232	226
無形固定資産合計	3,029	2,769
投資その他の資産	11,773	12,359
固定資産合計	17,161	17,428
資産合計	97,983	96,657
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,990	37,837
短期借入金	3,487	3,250
未払法人税等	1,012	441
賞与引当金	750	353
返品調整引当金	2	2
関係会社整理損失引当金	85	83
その他	3,585	4,688
流動負債合計	48,913	46,657
固定負債		
繰延税金負債	670	807
退職給付に係る負債	2,014	2,003
その他	41	39
固定負債合計	2,726	2,850
負債合計	51,640	49,507

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,700	1,700
利益剰余金	37,622	38,184
自己株式	△786	△786
株主資本合計	45,335	45,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	679	1,182
繰延ヘッジ損益	222	241
為替換算調整勘定	74	△202
退職給付に係る調整累計額	△43	△42
その他の包括利益累計額合計	933	1,178
非支配株主持分	73	74
純資産合計	46,343	47,149
負債純資産合計	97,983	96,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	61,053	67,535
売上原価	55,181	61,464
売上総利益	5,871	6,071
販売費及び一般管理費	4,559	4,597
営業利益	1,312	1,473
営業外収益		
受取利息	5	18
受取配当金	116	105
持分法による投資利益	7	97
債務勘定整理益	22	22
雑収入	86	51
営業外収益合計	238	295
営業外費用		
支払利息	18	31
手形売却損	24	28
売上割引	19	16
為替差損	207	69
雑支出	11	7
営業外費用合計	280	153
経常利益	1,269	1,615
特別利益		
固定資産売却益	224	12
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	224	12
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	7
投資有価証券評価損	—	5
固定資産処分損	3	0
特別損失合計	3	14
税金等調整前四半期純利益	1,489	1,614
法人税、住民税及び事業税	380	424
法人税等調整額	87	78
法人税等合計	468	503
四半期純利益	1,021	1,110
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,022	1,109

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,021	1,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△375	503
繰延ヘッジ損益	△126	18
為替換算調整勘定	△514	△218
退職給付に係る調整額	1	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△56	△59
その他の包括利益合計	△1,070	245
四半期包括利益	△49	1,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47	1,354
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	24,300	29,507	7,221	61,029	23	61,053	—	61,053
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	106	106	△106	—
計	24,300	29,507	7,221	61,029	130	61,159	△106	61,053
セグメント利益	577	637	8	1,222	17	1,240	29	1,269

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額29百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,493	32,375	11,639	67,508	26	67,535	—	67,535
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	111	111	△111	—
計	23,493	32,375	11,639	67,508	138	67,646	△111	67,535
セグメント利益	488	848	36	1,372	14	1,387	227	1,615

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額227百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、「機械事業」に含まれる輸送機器事業を分社化したことを契機に組織変更を行い、従前「機械事業」に含まれていた環境商材関連事業を「化学品事業」へ移管しております。

(報告セグメントごとの利益又は損失に関する事項)

平成29年4月25日に公表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」で掲げる経営指標を連結経常利益及びROA(経常利益ベース)に定めました。これに伴い、従前セグメント利益については、税金等調整前四半期純利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益との調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より経常利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行うことに変更しております。

(セグメント利益の測定方法の変更)

従前、全社損益を各報告セグメントへ配分していましたが、当第1四半期連結会計期間より各セグメントの業績を適時、的確に把握、管理することを目的に、全社損益は配分せず、報告セグメントに帰属しない全社損益として「調整額」とすることに変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間に係る「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の方法により記載しております。